

平成30年度 学校関係者評価記入シート

学校法人クラレット学院

認定こども園うみのほし幼稚園

評価実施日: 令和元年 5月31日

関係者評価委員	父母の会 小林知子、楠本純子（旧役員）奥井友佳子、藤田有紀 評議員 八百由美子
作成者	片岡 実

① 自己評価について(取組・達成状況、今後の課題設定の適切さなど)

総論

教育目標に基づき年代ごとの子どもたちに合わせた取り組みが実践されている。それぞれの自己評価についても、適正に評価できている。

教育目標 ①こころのなかに・・・

- ・1・2歳児の取り組みは、幼稚園だけでなく保護者の理解があつて子どもの成長につながる。より充実したものにするためには、保護者の理解を深めることが大事。

教育目標 ②楽しいことをみい～つけた！！

- ・取り組みの状況が、クラス単位で頻繁に情報発信されており、楽しいそうに取り組んでる様子がわかって評価できる。
- ・教室の楽器を使った取り組みは、こどもの関心も高くよかった。また、楽器(もの)を大切にしようにつながり、いい取り組みだと思う。
- ・からだを動かす取り組みで、運動能力がレベルアップした。

② その他、園に対するご意見・ご提案等ございましたらお聞かせください

- ・保護者から助け合いランチの趣旨(意味)が、わからないとの声をきいた。園から説明等をしているにも関わらず、幼稚園の取り組みがわかっていない保護者がいる。
- ・去年の地震時のメール配信は、素早い対応でよかった。
- ・ホームページのトピックスは、タイムリーに発信できており、内容も充実している。
- ・先生方は、子ども一人一人と関わっていただいているが、しっかりしているように見える子どもでも、もっと先生と関わりたいと思っている子どももいる。
- ・うみのほしの子は、小学校で先生の話をちゃんと座って聞けると評価されている。うみのほしのいいところを大切にしてほしい。